

大会申し合せ・競技上の注意事項

1 新型コロナウイルス感染予防対策

- (1) 新型コロナウイルス感染予防対策の一環として出場時間帯によって、入場者の入れ替えを行う。
- (2) 新型コロナウイルス感染予防対策として、待機場所の分散や競技時間に合わせての集合など各団体、個人での対応をとること。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、競技方法や招集方法等、運営に変更が生じる場合がある。
- (4) 自身の競技終了後は、速やかに退館すること。
- (5) 観覧席での応援については、新型コロナウイルス感染予防の一環として禁止とする。
- (6) 体温が37.5度以上ある場合は、センターに入館できないため、大会事務局まで連絡すること。
- (7) 会場に入場前に、必ずセンターの入館前検査を通してから入場すること。
- (8) 当日は申込み結果に同封されているセルフチェックシートを事前に記載したものを持参し、提出すること。提出がない場合は、大会の出場は認めない。
- (9) 館内では、選手、介助者ならびに関係者、競技役員は随時マスクを着用すること。

2 競技規則と競技方法

- (1) 本大会は、令和4年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び「本大会申し合せ事項」を適用する。
- (2) 試合は11ポイント3ゲームズマッチ、2ゲーム先取とし、原則、消化ゲームは行わない。
- (3) 原則として、競技区分と男女別に3人のリーグ戦で行うが、申込状況によりトーナメントや他の競技区分と対戦することがある。
- (4) 促進ルール、タイムアウトのルールを適用しない。

3 会場への入館

- (1) 競技区分ごとに決められた入館時間より前に入館することはできない。

※参加人数等により時間を変更する場合があるため、参加決定通知書を必ず確認すること。

競技区分	入館時間
肢体不自由者の部	9:00～
車いす使用者の部	11:00～
精神障害者の部	11:00～
オープンの部	13:00～
知的障害者の部	15:00～

4 招集

- (1) 各コートの試合番号順に掲示および各コートの放送により招集する。
- (2) 試合コートに集合しない場合は、館内放送により再度呼び出しを行うが、10分を経過しても集合しない場合は、棄権とする。

5 その他

- (1) 使用球は日本卓球協会公認球（プラスチックボール40mm+ 白色 試合球）を使用する。
- (2) JTTA公認以外のユニフォーム、またはラケットを使用する際は、一度審判に申し出ること。
- (3) 身体的理由により、正規のサービスが困難な場合は主審に申し出ること。主審の判断により、サービスの規定を緩和することができる。
- (4) 知的部門についても、正規のサービスが困難な場合は相手に不利にならないと主審が認めた場合、サービスの規定を緩和することができる。
- (5) 選手が会場から試合コートから離れる場合は、競技進行に支障のないようにすること。
- (6) 競技時間は、進行状況により前後する場合がある。